



中部支部ニュース

2016.10.1 No.166

〒470-1201 豊田市豊栄町2丁目88番地
トヨタ自動車株式会社 豊栄オフィス 4F
(公社) 自動車技術会中部支部
TEL (0565)42-3844 FAX (0565)42-3846
URL : <http://www.jsae.net/chubu/>

今後の行事予定(★印は本号に掲載)

第4回技術講習会	10月28日(金)	三島市民文化会館 ゆうゆうホール
若手技術者懇談会	11月 3日(木)~4日(金)	邦和セミナープラザ
★ 第6回キッズ・モノづくり	11月 6日(日)	みえこどもの城(三重県松阪市)
車の挙動体験会	11月18日(金)	キョウセイ交通学校
第2回技術交流会	11月25日(金)	邦和セミナープラザ
★ 第5回技術講習会	12月 9日(金)	名古屋銀行協会
★ 第6回技術講習会	2月24日(金)	名古屋銀行協会
見学会	10月14日(金)	(株)新来島豊橋造船
	11月18日(金)	三菱自動車工業(株)パワートレイン製作所京都工場
	★ 12月 1日(木)	旭硝子(株)愛知工場
	★ 1月20日(金)	ヤマトホールディングス(株)羽田クロノゲート

事務局だより

1. 支部報79号「宙舞」発刊のご案内

(1) 支部報「宙舞」79号(特集:『もっと遠くへ』)を2016年10月末日に発刊いたします

人には、より遠くのことを知りたい、未知の所へ行ってみようといった想いがあり、その実現のために研究・技術開発により限界を広げています。そこで、「遠くへ運ぶ」「遠くを見る」などをキーワードとした特集記事を取りあげ、想いを実現させてきた日本の様々な技術を紹介いたします。ご期待下さい。

(2) 読者アンケートへ回答のご依頼

支部報「宙舞」をより良くするため、Webによる「読者アンケート」を実施します。読んでいただいた後にぜひご回答をお願いします。

(Web アンケートの入口は中部支部HPのトップに掲載します)

2. 支部報「宙舞」一会員の広場への投稿を募集しています(支部報編集委員より)

応募資格: 自動車技術会中部支部会員(正会員・学生会員)の方

内容: 趣味、特技など読みやすい内容のものを1ページ

詳細は中部支部HPを参照ください。積極的な投稿をお待ちしています。

(中部支部HP→出版→支部報「宙舞」への投稿要領(会員の広場)を見る)をクリックして下さい。

協賛・共催事業

自動車技術会中部支部では他学会の各種の行事に協賛しております。
自動車技術会会員であれば、主催団体会員と同条件で参加できます。

公益社団法人日本設計工学会東海支部 設計フォーラム

名称/内容	日時	会場	定員	参加費
炭素繊維強化複合材の活用設計 金属材料に比べて軽くて強いという特徴を持つ炭素繊維強化複合材(CFRP)は、航空機、自動車などの産業分野、ゴルフクラブなどのスポーツレジャー分野などに広く利用され、今後もますます広範な応用が期待されています。このフォーラムでは、まずCFRPの基礎について解説し、次に航空宇宙分野および自動車などの産業分野への応用・活用について紹介し、併せて今後の動向についても考察します。	2016年11月25日(金) 13:30~16:50	名城大学 天白キャンパス タワー75 15階 レセプションホール (名古屋市中天白区塩釜口1-501) 電話:052-832-1151(代)	100名	会員・協賛学会員:3,000円 会員外:6,000円 学生:無料 (当日会場にてお支払ください)

【定員について】 定員を超えた場合は設計工学会会員・協賛学会員の順で優先いたします。

参加可否のお知らせは開催日間際になる可能性がありますのでご承知おください。

【お申込方法】 必ず事前に申し込みをお願いします。「平成28年度日本設計工学会東海支部設計フォーラム」と標記し、

氏名、勤務先・所属、所属学会、連絡先(E-mail、Tel、Fax)をご記入の上、

下記申し込み先へE-mailでお申し込みください。参加費の振込先が必要な場合には申込時にご連絡をお願いします。

【お申込期限】 2016年11月18日(金)

【お問合せ・お申込み先】 愛知工業大学 工学部機械学科 神谷恵輔

E-mail: k-kamiya@aitech.ac.jp Tel: 0565-48-8121 内線2324

第5回 技術講習会(名古屋市)のご案内

2016年12月9日(金)開催

1. テーマ : 『軽量化のための接合・加工技術』

現在まで自動車が進化し、今後は自動運転化やFCV、EVなどでクルマが大きく変わっていくことになって、時代を通して変わらない最重要課題の一つは材料の軽量化やそれを実現する加工技術である。近年では、軽量化材料の高度活用技術、異種材料の組み合わせ技術、新製造技術による軽量化など、様々な研究開発が盛んに行われている。そこで今回は、軽量化技術の最新動向、最新の異種材料接合技術や加工技術を紹介して頂き、車両・部品開発現場での参考やヒントとなるような講演をいただく。

2. 日 時 : 2016年12月9日(金) 13:00~16:40

3. 場 所 : 名古屋銀行協会 5階 大ホール
名古屋市中区丸の内 2-4-2
TEL(052)231-7851

4. 募集人員 : 100名

5. 申込締切 : 2016年11月18日(金)

6. 申込方法 : 「支部行事の申込方法」をご参照下さい。

7. 参加費 : 正会員 3,000 円(会員外 6,000 円)

学生は会員・会員外ともに無料



8. 講演内容

時 間	演題と講演要旨	講 師
13:00~13:10	開会あいさつ	担当理事 武内 裕嗣 (株)デンソー 常務役員)
13:10~13:45	異種材料接合技術の現状と課題 車体の軽量化の観点から各種構造材料を適材適所で組み合わせる「マルチマテリアル化」が注目されている。そのために必要不可欠な金属、高分子及びセラミックス材料を対象とした異種材料接合技術について概説する。特に、アルミ合金と鉄鋼材料との異種金属接合技術の現状、金属と樹脂・CFRP との直接接合の原理と技術開発の現状、さらにレーザーを用いた金属とセラミックス・ダイヤモンドのろう付技術などについて述べる。	大阪大学 名誉教授 接合科学研究所 特任教授 中田 一博 氏
13:45~14:30	レーザーを使用した接合技術「DLAMP」について 金属の樹脂化は自動車軽量化の有力な手段の一つであり、そのなかでも金属/樹脂複合部材による軽量化技術は、近年非常に注目されてきている。DLAMPは、連続波レーザーを利用し金属表面に特殊なアンカー構造を形成させることで、非常に強い接合強度を得ることができる接合技術である。また有機溶剤等を使用しない環境に優しい接合技術である。DLAMPの技術内容と特徴について紹介する。	ダイセルポリマー(株) 東京本社 取締役 新事業企画部 部長 板倉 雅彦 氏
14:30~14:40	休 憩	
14:40~15:25	自動車に適用されるアルミニウムの接合技術 自動車の車体や部品にアルミニウム合金材を適用する際に、実際に使用された様々な接合工法を分類し、メリットとデメリットを示しつつ紹介するとともに、それら接合工法選定における留意点の理解を深めるために、典型的な接合品質についてアルミ材と鋼の対比において解説する。また、アルミと鋼および樹脂などの異種材の接合に活用できる機械的締結を主体に取り入れた、神戸製鋼の開発技術「電磁かしめ接合」「ピアスメタル」「フローティング・スタッド」「樹脂射出接合」を紹介する。	(株)神戸製鋼所 アルミ・銅事業部門 技術部 接合技術研究室 室長 今村 美速(よしはや)氏
15:25~16:10	STAF(Steel Tube Air Forming)プロセスによる自動車部品の軽量化の紹介 近年、自動車の燃費向上および CO2 ガス排出量削減が求められる中、その一つの解決策として部材の軽量化が挙げられ、様々な取り組みがなされている。自動車部材の軽量化は安全性を確保した上で実現することが必要である。高強度・高剛性部材が得られれば、素材の厚さを薄くでき軽量化が期待できる。高強度・高剛性部材を提供できる STAF プロセスを紹介する。	住友重機械工業(株) 技術本部 技術研究所 材料技術グループ 主任研究員 工学博士 石塚 正之 氏
16:10~16:40	テーマ別討論会:講師とサンプルを囲んだ討論会	

予告:第6回 技術講習会(名古屋市)のご案内

2017年2月24日(金)開催

1. テーマ :『予防安全』
予防安全装着車の事故発生率は、非装着車に比べかなり低くなるとされており、今後自動運転に向けて技術開発は活発に進められる。今回、予防安全について、技術の基礎となる、危険の「予知」、「検知」、「行動」の観点で、自動車メーカー、部品メーカー、予防安全アセスメントに関連する公的機関の立場からの講演を依頼し、現状技術と将来動向を紹介する。
2. 日時 :2017年2月24日(金)13:00~16:40
3. 場所 :名古屋銀行協会 (名古屋市中区丸の内2-4-2)
4. 内容・講師 :現在企画中です。(詳細は、12月発行の中部支部ニュースNo. 167でご案内予定)
5. 募集人員 :160名
6. 申込締切 :2017年2月3日(金)
7. 参加費 :正会員3,000円(会員外6,000円) 学生は会員・会員外ともに無料
8. 申込方法 :「支部行事の申込方法」をご参照下さい。

第6回「キッズ・モノづくりワンダーランド」のご案内

2016年11月6日(日)開催

☆小学生を対象にしたものづくり教室を開催します。(参加費無料・事前のお申込が必要です)

1. 開催日 :2016年11月6日(日)
2. 場所 :みえこどもの城
三重県松阪市立野町 1291 中部台運動公園内
3. 内容 :
(1)モノづくり体験教室「風に向かって走れ! ウインドカー」《定員:8人》
君だけのオリジナルウインドカーを作ろう!
どうやったらパワーアップするかな?
改良してタイムアタックに挑戦しよう!
※対象:小学3年生~6年生
◎開催時間
13:00 受付 13:30~15:00

(2)小型エンジン分解組立「クルマのメカに触れてみよう!」《定員:8人》
スタッフと一緒に小型エンジンを分解組立してみよう!
※対象:小学3年生~6年生
◎開催時間
13:00 受付 13:30~15:00


4. 申込方法 募集中(先着8名)
E-mail(science@mie-cc.or.jp)または、
館内専用申込み用紙に①コース②代表者名③電話番号④参加者全員の名前・学年
を記入のうえ、お申し込みください。

《お申込・お問い合わせ先》
三重県立みえこどもの城 TEL:0598-23-7735、FAX:0598-23-7792

見学会のご案内

資格	一般	学生
会 員	2,000円	無料
会員外	5,000円	無料

参加費：見学会当日、現金にて徴収致します(領収書を発行します)。
 ※賛助会員企業の場合でも、正会員でない方は会員外となります。
 キャンセル：止むを得ず欠席される場合は必ず事前に中部支部事務局までご連絡願います。
 連絡先(0565)42-3844
 見学会当日連絡先 携帯:080-2618-2950
 無断欠席の場合は後日キャンセル料(参加費相当額)を請求させていただきます。
 ※事前連絡なく開催日当日に代理の方がお越し頂いてもご参加頂けません。

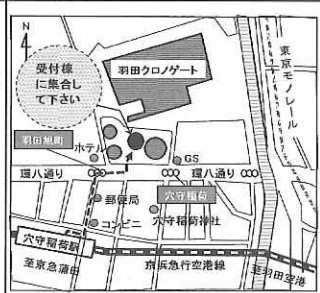
★最終確認：見学会に限り、開催日2週間前頃に最終欠確認のご案内メールを参加予定者へ配信しています。
 申込んだが最終確認メールが届かない場合は、当事務局へお問合せください(見学会以外の行事は最終確認メールありません)。

★見学会参加の留意点★

< 禁止事項 >

①工場内の撮影・録音

②ハイヒール・サンダル・草履

見学日	見学先	主な見学内容	集合場所	スケジュール
2016-9回 12月1日(木) 定員:40名 ★お申込締切日 11月10日(木)	旭硝子㈱ 愛知工場 愛知県知多郡 武豊町字旭1番地 ★ 駐車場なし	世界最大規模の 自動車用ガラス工場 ①フロートガラス工程 ②自動車ガラス工程 ③製品展示		11:40 JR「大府」駅 西口集合、受付 12:00 バス出発 13:00 開会挨拶・会社概要説明 13:15 工場ビデオ鑑賞 13:35 安全呼称、工場見学 15:45 技術講演 「自動車の 高付加価値ガラスについて」 16:30 質疑応答、閉会挨拶 17:00 バス移動 17:50 JR「大府」駅 解散
2016-10回 2017年1月20日(金) 定員:35名 ★お申込締切日 2016年 12月20日(火)	ヤマトホールディングス㈱ 羽田クロノゲート 東京都大田区 羽田旭町11番1 ★ 駐車場なし	最先端を行く 「物流拠点 羽田クロノゲート」 ①仕分けエリア ②集中管理室 ③物流価値の 体感展示ホール		12:30 現地集合・受付 (京浜急行空港線「穴守稲荷」 から徒歩5分) 13:00 移動、挨拶、注意事項 13:30 見学 15:00 移動 15:15 講演 「バリュー・ネットワーキング 構想の実現～羽田クロノゲート 完成までの軌跡～(仮題)」 16:00 質疑応答、挨拶 16:20 現地解散

【中部支部行事申込書】

行事名		行事開催日	月 日 ()
(※グループ協会社会員様はグループ事務担当者へお申込ください)			
申込者	氏名:	会員種類: 正会員 ・ 学生会員 ・ 会員外	
	会社名:	会員番号: () ※必ずご記入ください	
連絡先	電話番号:	部署:	
	E-mail:	役職:	
参加費 支払い方法 注: 見学会は当日 現金のみです	☐ 当日現金(領収書発行) ☐ 銀行振込み(請求書は行事終了後に発行します。事前のご入金金は極力ご遠慮ください。) ※ 参加費: 銀行振込みで請求書発行要の場合は請求書宛先を記入ください。 〒 住所 宛先		
見学会申込者 のみ記入	当日の交通手段 ☐ 支部手配のバスを利用 ☐ (駐車場がある場合のみ) 自分で見学先に直行する ※ 駐車場がない見学先の場合は見学先にご自身で直行はできません。支部手配のバスで移動となります。		
備考欄			

支部行事参加申込み方法

- 上記【中部支部行事申込書】に必要事項を記載し、グループ協会会社の方は各社グループ事務担当者へ、個人会員の方は、直接中部支部事務局へご提出ください。
 ・FAX: (0565)42-3846 ・メール: chubu-2@jsae.or.jp
 ・郵送先: 〒470-1201 愛知県豊田市豊栄町2丁目88番地 トヨタ自動車(株) 豊栄オフィス4F (公社)自動車技術会中部支部 宛
- 参加費振込み先 ... 三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店(支店コード014)(普)1368612 (公社)自動車技術会中部支部口(シャ)シトウシャキジツカイチュウブツグチ
- 留意点
 - 各行事については、参加申込みが定員超過により申込締切日を繰り上げさせて頂く場合があります。その場合は中部支部HPにてご案内いたします。
 - また、定員超過の場合「会員優先」の参加とさせて頂きまのでご了承ください。
 - 中部支部の各行事においては、参加券・聴講券はございません。定員超過その他の理由で参加をご遠慮頂く方が出る場合にはその旨をご連絡いたしますが参加頂ける方にはご連絡いたしませんので当日会場受付までお越しください。
 - 参加申込み後にやむを得ず参加できなくなった場合は、必ず中部支部事務局までご連絡をお願いします。
 連絡先(0565)42-3844 各種行事当日連絡先: 080-2618-2950
 (尚、各種行事の無断欠席は後日【参加費相当額を請求】させていただきますのでご注意ください)
 - 会員証をご持参ください。(確認をさせていただく場合があります)